



Press Release

2025年9月30日(火)

ウォッчガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

ウォッчガード、ジローナ FC の公式サイバーセキュリティサプライヤーとして新たに提携

スペインのサッカークラブがデジタル環境を保護するため、
ウォッчガードの統合型セキュリティプラットフォームアーキテクチャを採用

2025年9月30(火) - 企業向け統合型サイバーセキュリティソリューション（ネットワークセキュリティ／セキュア Wi-Fi／多要素認証／エンドポイントセキュリティ）のグローバルリーダーである WatchGuard (R) Technologies の日本法人、ウォッчガード・テクノロジー・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表執行役員社長 谷口 忠彦、以下ウォッчガード）は、スペインのサッカークラブ、ジローナ FC (Girona FC) の公式サイバーセキュリティサプライヤーとして契約したことを発表しました。この戦略的提携は、同クラブのデジタルセキュリティ強化に向けた継続的な取り組みにおいて重要な一步となります。

今回のパートナーシップに基づき、ウォッчガードは同社の Unified Security Platform (R) （統合型セキュリティプラットフォーム）アーキテクチャを採用し、ジローナ FC のデジタル環境を保護します。対象となる主要施設には、モンティリビ (Montilivi) スタジアム、ビラブレイシ (Vilablareix) にあるトレーニングセンター、レス・オルテス (Les Hortes) アカデミー選手寮などが含まれます。

ジローナ FC の Delfí Geli (デルフィ・ヘリ) 社長は、この戦略的提携の重要性を次のように強調しています。「ウォッчガードとのパートナーシップにより、我々のサイバーセキュリティ態勢を一段階向上させることが可能となります。デジタル化が進む環境において、クラブのシステムとデータを保護することは極めて重要であり、ウォッчガードのような業界リーダーと協業することで、安心して成長を続けられることを確信しています。」

ウォッчガードの高度なサイバーセキュリティプラットフォームの導入には、ウォッчガードのネットワークセキュリティ、エンドポイント検知／レスポンス (EDR) 、ThreatSync+ NDR、および WatchGuard MDR が含まれます。これらのツールは脅威をリアルタイムでプロアクティブに検知／レスポンスし、リスクを最小限に抑え、クラブのデジタル運用の完全性を確保します。ジローナ FC の既存のテクノロジーパートナーである Parlem Telecom が、クラブのシステムインテグレーターおよび MSP として、これらのソリューションの導入と管理を担当します。

ジローナ FC の IT マネージャである Marc Jordi (マルク・ヨルディ) 氏は、以下のようにコメントしています。「ウォッчガードのセキュリティソリューションの導入は、我々のデジタルトランスフォーメーションのジャーニーにおける重要なマイルストーンになります。ますます相互接続が進む世界において、強固で統合されたサイバーセキュリティプラットフォームは、クラブの業務継続性とデジタル資産の保護を確保するために不可欠です。この一歩は、今日そして明日も安全で準備万端なジローナ FC のデジタル環境への取り組みを強化するものです。」

また、ウォッчガードの CMO 兼ビジネスストラテジー担当 SVP である Michelle Welch (ミッシェル・ウェルチ) は、次のように述べています。「ウォッчガードは、ジローナ FC の公式サイバーセキュリティサプライヤーになることを大変誇りに思います。成長とエクセ

レンス（卓越性）に対するコミットメントにおいて、我々とこのエキサイティングなクラブは完全に一致しており、チームがピッチ上で攻撃を阻止し、試合に勝利する間、FC ジローナのデジタル環境をサイバー脅威から守ることに注力したいと思います。

この複数年にわたるパートナーシップの一環として、ジローナ FC はウォッчガードの統合型セキュリティプラットフォームのアプローチによる、精密かつ強力なセキュリティサービスを受けることになります。契約期間中、来場者はウォッчガードブランドに触れ、あらゆる組織がエンタープライズグレードのセキュリティを利用可能にするという同社の使命、そして Real Security for the Real World（現実世界のための真のセキュリティ）を提供するという理念に接することになります。ウォッчガードはまた、NHL ホッケーチームのシアトル・クラーケン（Seattle Kraken）の公式サイバーセキュリティパートナーであり、クライメート・プレッジ・アリーナ（Climate Pledge Arena）の公式パートナーでもあります。

ジローナ FC（Girona FC）について

ジローナ FC はカタルーニャ州ジローナを本拠地とするプロサッカークラブです。1930 年に創設され、昨シーズン UEFA チャンピオンズリーグに出場するなど、クラブ史上最高の成績を残しています。ジローナ FC は地域密着型クラブの真髄を体現しており、主要なクラブの決定事項に、会員に積極的に関与してもらっています。過去には、クラブとサポーターが共同でクラブスローガン「オルグール・ジローニ（Orgull Gironí）」（「ジローナの誇り」を意味する）を制定した事例などがあります。

今後の目標、予定は、クラブの 1 部リーグ定着、新トレーニングセンター施設の建設、モンティリビ（Montilivi）スタジアムの改修、そして若手選手の育成などを挙げています。

*本資料は、本社が発表したプレスリリースの翻訳版です。

【WatchGuard Technologies について】

WatchGuard (R) Technologies, Inc. は、統合型サイバーセキュリティにおけるグローバルリーダーです。ウォッчガードの Unified Security Platform (R) (統合型セキュリティプラットフォーム) は、マネージドサービスプロバイダー向けに独自に設計されており、世界トップクラスのセキュリティを提供することで、ビジネスのスケールとスピード、および運用効率の向上に貢献しています。17,000 社を超えるセキュリティのリセラーやサービスプロバイダと提携しており、25 万社以上の顧客を保護しています。ウォッчガードの実績豊富な製品とサービスは、ネットワークセキュリティとインテリジェンス、高度なエンドポイント保護、多要素認証、セキュア Wi-Fi で構成されています。これらの製品では、包括的なセキュリティ、ナレッジの共有、明快な制御、運用の整合性、自動化という、セキュリティプラットフォームに不可欠な 5 つの要素を提供しています。同社はワシントン州シアトルに本社を置き、北米、欧州、アジア太平洋地域、ラテンアメリカにオフィスを構えています。日本法人であるウォッчガード・テクノロジー・ジャパン株式会社は、多彩なパートナーを通じて、国内で拡大する多様なセキュリティニーズに応えるソリューションを提供しています。詳細は <https://www.watchguard.co.jp> をご覧下さい。

さらなる詳細情報、プロモーション活動、最新動向は X (@WatchGuardJapan)、Facebook (@WatchGuard.jp)、をフォローして下さい。

X : <https://twitter.com/WatchGuardJapan>

Facebook : <https://www.facebook.com/watchguard.jp>

また、最新の脅威に関するリアルタイム情報やその対策法は SecplicityJP までアクセスして下さい。

SecplicityJP : <https://www.watchguard.co.jp/security-news>

WatchGuard は、WatchGuard Technologies, Inc. の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

【本プレスリリースに関するお問合せ】

ウォッчガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

〒106-0041

東京都港区麻布台 1-11-9 BPR プレイス神谷町 5 階

マーケティング担当

Tel : 03-5797-7205 Fax : 03-5797-7207

Email : jpnsales@watchguard.com

URL : <https://www.watchguard.co.jp>